

南関町教育長だより

道

第13号 R7.3.21

南関町3月議会が終了しました。

3月3日より7日まで開催されました。今回は、主に令和6年度の補正予算と令和7年度の一般会計予算の承認をいただきました。教育委員会関係では、給食費無償化補助、校外支援センター指導員配置、複式学級支援員配置、新図書館設置、総合運動公園芝生広場及び遊具設置、旧石井家住宅整備事業実施設計などが新たな内容です。令和7年度、計画通りきちんと進めてまいります。

また、一般質問も教育委員会関係では、次の三つについて行われました。

一つ目は課題となっている、不登校やいじめの問題について現状と対応策について、質疑と提案をいただきました。居場所作りや指導の在り方等、研究と工夫を重ねていきます。二つ目は、町内小学校のあり方検討委員会の議論の進捗状況についてお尋ねがありました。今後の児童数の推移を踏まえ、あり方検討委員会を3部会に分け、令和7年度中に答申をいただき8年度に方向性を決定する流れです。慎重かつスピード感をもって進めていきます。

三つ目は、学校の在り方について検討委員会の活動計画と教育課題に対する専門職等の人材確保についてのお尋ねでした。学校のあり方は議会に随時報告し、教育課題については首長部局に相談しながら対応の充実を図ってまいります。



令和6年度ももうすぐ終わります。まどめを頑張ろう

今日の論語

子曰く、

「君子は争う所なし。揖讓して降り下る。」と。

先生（孔子）は言われた、

「立派な人は、人と争うことをしない。礼儀正しく譲り合いながら行動する。」と。

正しいことや自分の考えを主張することは、大切なことです。しかし、あまり強すぎると角が立ってしまうことがあります。そのことをわきまえて相手の意見も取り入れながら、折り合いをつけて生活すると人の世も暮らしやすくなるのではないのでしょうか。

御茶屋跡有料入館者3万人突破！

伝楽人の皆様ありがとうございます。

3月2日大陶器まつりの日でしたが、3万人を突破という知らせがありました。一般公開を始めて足掛け20年という歳月を要しましたが、一つの節目にたどり着きました。これも、伝楽人の皆様の地道な運営活動のおかげと感謝している次第です。次は、4万人さらに5万人を目指して活動をお願いできたらと思います。ただ、メンバーの方々の高齢化による人員の減少が心配されています。町内外に関わらず歴史に興味のある方は、伝楽人ボランティアをぜひ覗いてみてください。

校外支援センターを開設します！

令和7年度に、学校に足を運べない子どもたちの居場所として標記の施設を開設します。4月からの受け入れをめざして、現在準備を進めているところです。

場所は、農就センター（町民グラウンド横）の研修室を利用し、適応指導教室指導員を配置して教育相談や学習支援等の対応に当たります。詳細は教育委員会または各学校にお尋ねください。

（南関町教育委員会電話 53-0201）